

11

A P R I L・月

先にいやすべきこと

マタ 6:33 だから、神の国とその義とをまず第一に求めなさい。そうすれば、それに加えて、これらのものはすべて与えられます。

新 9 番 空に満ちる神の栄え (旧 53 番 空に満ちる栄えの神)

- 聖句暗唱 _ 1 コリ 2:12
- 聖書通読 _ 使 22:3-4

Q.

24 システム

コンビニは、深夜でも早朝でも時間に関係なく開かれているのが最大の長所です。

コンビニのように 24 時間福音を聞ける非対面教会、いつでもだれでも利用可能な非対面いやしのシステムが稼働するなら、多くの人が助けを受けられて、霊的に生かされるはずで

これが私たちのビジョンと祈りの課題にならなければなりません。

いつも死にたいとっていて、環境に耐えられず苦しいと思込んでいる人の中には、実際に極端な選択をする人もいます。2020 年の 1 年間に韓国では 1 万 3 千人 10 万人あたり 24.7 人 が自ら命を絶しましたが、これは OECD 経済協力開発機構 の加盟国の中では、とても高い数値です。出典:KOSIS(国家統計ポータル)、統計庁、死亡原因統計 なぜこのようなことが絶えないのでしょうか。

1. 隠れた問題

メディアや専門家は、うつ病が深刻で、心が病んでいて、精神力が弱いからそうしたのだと言います。それなら、なぜうつ病になって、精神力はなぜ弱くなるのでしょうか。事実は、話すことはできない隠れた問題に打ち勝てなかった結果で、神様から離れた人間に虚しさや不安、恐れをもたらす暗やみの勢力があるからです。続く不安と空いた心を他のもので満たそうと宗教を求めたり、特定の対象 アルコール、薬物、ゲーム、消費など に溺れて依存した状態で生きて行くので、かえって病んでしまいます。話せるところも、苦しみを軽くできる人もいないので、間違っただけに執着するようになり、かえって問題は深刻になり固まります。

2. 実際に生かす道

当事者と家族が力を得られる実際的な助けが必要です。考えが病んで心が痛くて生活が崩れている人を生かせるシステムが切実に必要です。教会がこの役割を果たすのが、神様の時代的な願いです。現在、苦しんでいる人々を助けることも重要ですが、それと同じように、幼いときから予防し、管理する教育も必要です。福音を持つ 1 人が神様に集中して力を得て、教会が非対面 24 いやしシステムを準備して動き、人と時代を生かす答えを味わわなければなりません。

契約の祈り

神様、すべての問題を解決されたイエス・キリストが今日も恵みと力で働いてください。時代と世界をいやす Remnant を立ててください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

12

A P R I L・火

光の福音

1ペテ 2:9 しかし、あなたがたは、選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神の所有とされた民です。それは、あなたがたを、やみの中から、ご自分の驚くべき光の中に招いてくださったかたのすばらしいみわざを、あなたがたがたが宣べ伝えるためなのです。

新 501 番 シオンよ、急ぎ伝えよ (旧 255 番 シオンよ急ぎ伝えよ)

- 聖句暗唱 _ エペ 2:8-9
- 聖書通読 _ 使 22:5-6

Q.

ほんとうに、

イエス・キリスト

ひとりだけで

十分ですか

私の安全のためにイエス様を呼んで、私の成功のためにイエス様を求めているかを振り返ってみましょう。正直に言うと、私の健康と子どもの平坦な進路、家族の安楽のために世界福音化という名分を前面に出しているように思えます。

私の人生にイエス・キリストはすべてでしょうか。

持っているものもなく、あるものすべてを失っても、また痛くて苦しいことが続けば起こっても、イエス・キリストで完全に十分でしょうか。

神様が創造の光です。その光を放つときにすべての国々が光で戻ってくると約束されました。イエス様は直接光として来られ、その方を信じると神の子どもになる権威を味わうようになります。神様から離れた暗やみと虚しさの中で生きるすべての人々に、この光が必要です。その光とはどのような光でしょうか。

1. ふしぎな光

神様が創造された私たちは、王である祭司、聖なる国民、選ばれた種族として呼ばれました。霊的な王として呼ばれて、王たちに人生の答えを与え、光を伝えるようにされます。世界を動かす王たちに Remnant を遣わす神様の大きな計画の中で、奴隷、捕虜、属国の中に行くようになったのです。苦しみを表面的に見るのではなく、神様のみこころを成し遂げる機会として見るなら、起こるすべてのことを新しく解釈することができます。

2. 三重職の大使

神の子どもは、霊的な王、祭司、預言者として呼ばれました。強大国の滅亡とわざわいを食い止めて、偶像に陥っている多くの人々を生かすために呼ばれたのです。私にいのちを与えてくださった神様は、私の家庭、家系、地域を生かすことを願っておられることを覚えなければなりません。光を放つ祈りが実際に私の生活で成り立つときに、私が行く先々で出会う人、すべての歩みに福音の光が照らされるようになります。時代を生かして、全世界のすべての国々、すべての民族の前で光を持って光を味わう証人として立つようになるでしょう。

契約の祈り

神様、光の子どもとして呼んでくださったことを感謝します。神様がくださったこの光で全世界 237 か国を生かしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

13

A P R I L・水

あらかじめ征服されたアナクの山地

ヨシ 14:6～15 そこでその日、モーセは誓って、『あなたの足が踏み行く地は、必ず永久に、あなたとあなたの子孫の相続地となる。あなたが、私の神、主に従い通したからである』と言いました。(9)

新 125 番 あら野のはてに (旧 125 番 あら野のはてに)

- 聖句暗唱 _ エペ 2:8-9
- 聖書通読 _ 使 22:7-8

Q.

私の状態

過去に縛られている人は
失敗します。

今日に縛られている人は
葛藤します。

しかし、
未来を見る人は
勝利します。

多くの信徒が、どう祈れば良いのかを知らずに戸惑っています。しかし、どんな祈りの課題を持っているのが重要なではありません。答えに関係なく普段から祈り、契約を編集、設計、デザインすることを優先しなければなりません。そうすると、人と事件、問題を見る目が変わってきます。この霊的な祝福をどうすれば味わうことができるのでしょうか。

1. 神の霊が宿る

神の霊が宿っていた人がヨシュアです。神の霊が宿る人とは、24 時祈りで御座の力が編集された人、25 時祈りで時空を超越する人、永遠という時刻表の中で全世界 237 か国に伝道の光を放つ人のことです。この流れの中にいたヨシュアは、神様がアナクの山地をあらかじめくださったことを信じて大胆に進みました。私たちも神様からの力で今日を生き、未来をあらかじめ先取りして見て、現場を生かさなければなりません。

2. 神の霊が宿った者の同労者

神の霊が宿る弟子になれば働きが起きます。現場福音化の基準は弟子の発見です。弟子はどのような問題が来ても試みに遭いません。私たちは最後まで世論に巻き込まれることなく神様の約束を信じてヨシュアとカレブのような弟子にならなければなりません。契約を握ったひとりがあるなら、産業と学業の現場が生かされて、伝道の実が当然結ぶようになります。

アナクの山地の征服、カナンの地に入るのが答えの終わりではありません。いやしとサミットの契約を握って全世界 237 か国に向けて光を放つ運動を始めなければなりません。

契約の祈り

神様、毎日、神の霊が宿る弟子の生活を送りますように。その力で全世界 237 か国を生かしますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

14

A P R I L・木

空前絶後以前のこと

ヨシ 10:10～14 主が人の声を聞き入れたこのような日は、先にもあとにもなかった。主がイスラエルのために戦ったからである。(14)

新 64 番 天には御使い (旧 13 番 天には御使)

- 聖句暗唱 _ エペ 2:8-9
- 聖書通読 _ 使 22:9-10

Q.

一日三度

立ち止まること

朝

神様を見上げて
一日を準備する深い時間

昼

霊的な見張り人、
人を生かす霊的サミット、
三重職の大使として呼ばれた
身分を覚えて黙想する時間

夜

ただ、唯一性、再創造の
システムを作る集中の時間

ブドウ糖はエネルギー源ですが、酸素が足りなければ人体に毒となることがあります。酸素が十分であれば体内で燃焼して熱量を作ります。神様と通じれば、受けたみことばが適材適所で適用されて実際の生活の中で力として現れます。神様と通じるということはどういう意味でしょうか。

1. 契約を握ること

毎日安らかにみことばを黙想する時間を持つのが良いでしょう。その時間に、神様がみことばをくださり、神様の契約を私の心深いところに刻んでくださいます。苦しみと問題が来たときに心が焦り、もどかしくて祈るのではなく、状況と環境に関係なく、いつも神様を見上げるのがまことの祈りです。空前絶後の答えが来ても感謝し、問題が解決されて喜ぶのでなく、神様を見上げることで自分で満足して十分な状態になります。

2. 問題を機会として握ること

400 年を超える奴隷生活、エジプト軍が追いかけてくる状況で立ち止まらなかった紅海と、暑くて寒くて食べ物のない荒野でのあらゆる苦しみは、今日の現実でも来ることがあります。誰もが体験する人生の逆境や苦勞などを受け入れるより、そのことを通して成し遂げられる神様のみこころに集中しなければならず、どのような状況でも神様がともにおられることを覚えて、神様がどのようなみことばを与えられるのかと耳を傾ける時間が必要です。そうすれば、神様が私を通してなされる空前絶後の働きを見るようになります。苦しみという仮面をかぶってやって来た機会を逃さずに、人生の空前絶後の作品として再創造する答えの中に留まらなければなりません。

契約の祈り

神様、神の霊が宿る恵みを与えてください。答えに集中する前に、神様に完全に集中しますように。その中ですべての力を得ますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

15

A P R I L・金

まことの私、私のこと、私の現場

士 21:25 そのころ、イスラエルには王がなく、めいめいが自分の目に正しいと見えることを行っていた。

新 314 番 わが主イエスよ、ひたすら (旧 511 番 わが主イエスよ)

- 聖句暗唱_エペ 2:8-9
- 聖書通読_使 22:11-12

Q.

みことばで点検する

9つのセッティング

1. 上のことを見上げる

セッティング

- 1) 使徒の働き 1:3 - 御座の祝福
- 2) 使徒の働き 1:8 - 時空超越
- 3) 使徒の働き 1:1

- 237 か国に光

2. 私のアイデンティティを確認するセッティング

- 1) 創世記 1:27
- 2) 創世記 2:7
- 3) 創世記 2:1 ~ 18、
ヘブル人への手紙 4:12

3. 神様のことでセッティング

- 1) 私の空前絶後
- 2) 教会の空前絶後
- 3) 職業の空前絶後

大部分の人は、自分の目に正しいと見えることを行います。パロ王は、自分の考えを最後まで押し通して、結局、失敗してしまいました。しかし、自分の目の正しいと思える背景には、必ず暗やみ^{創3、6、11章}があるということ覚えなければなりません。サタンと世論、宗教の声でなく、完全に神様の御声を聞く耳を開かなければなりません。どうすれば良いのでしょうか。

1. まことの私、私のことを回復

神様が造られたまことの私は、9つのことがセッティングされた人です。私たちは御座と時空を超越する祝福を味わい、全世界 237 か国に光を放つ私、神のかたちとして造られた私、職業と教会で空前絶後の答えを受ける私について整理しなければなりません。そして、私のすべてのことが幕屋、神殿、教会中心の生活として流れるように、正しいみことばの流れと時刻表で導きを受けなければなりません。

2. まことの私の現場を回復

神様が最も至急に回復することを願い、喜ばれる現場が三つの庭です。それは、全世界 237 か国を生かす異邦人の庭、いやしの働きがはじまる庭、次世代と子どもたちを生かすサミットの庭を指します。大部分が他のことをしようと多くの時間と力を費やしていますが、実際の現場では、たましいの救いに切なる心と祈りをささげるまことの弟子が必要です。神様は庭の価値を知って、そこにいのちをかける人を待っておられます。

まことの私、私のこと、私の現場に対して、神様が約束されたことが何であるのかを見つけなければなりません。契約だけ正確に握っても、私のすべての現場に天の軍勢と御使いが動員される霊的な働きが起り始めます。

契約の祈り

神様、完全に神様の御声どおりに行い、神殿と三つの庭を残す弟子になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

16

A P R I L・土

軍隊が行うべき人生編集

民 14:1 ~ 10 しかし全会衆は、彼らを石で打ち殺そうと言い出した。そのとき、主の栄光が会見の天幕からすべてのイスラエル人に現れた。(10)

新 117 番 たがいによるこび (旧 117 番 たがいによるこび)

- 聖句暗唱_エペ 2:8-9
- 聖書通読_使 22:13-14

Q.

黙想

しばらく、手を止めて、深い呼吸とともに神様のみことばを黙想してみましょう。

創 1:27

神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。

創 2:7

神である主は土地のちりて人を形造り、その鼻にいのちの息を吹き込まれた。そこで人は生きものとなった。

軍隊は個人の自由がない集団として集まって訓練を受ける最後の現場です。外部と完全に遮断される制限的な場所なので、これをよく活用すれば間違った刻印をいやし、みことばで人生を編集する良い機会となります。それならば、軍隊ではどのような働きをしなければならないのでしょうか。

1. 間違った刻印を変える時間

大部分が福音と反対になることで刻印されています。神様が人間にくださった正しいアイデンティティと身分、権威を回復する刻印が必要です。それは神様が人間だけを神のかたちとして創造され、^{創 1:27}いのちの息を吹き込まれ、^{創 2:7}世の中を征服することができる力^{創 2:1 ~ 18}をくださったという約束です。働き人は、この約束を刻印させることを超えて、軍隊が救い、聖霊の働き、御座の力を味わえるように助けなければなりません。

2. 人生編集が始まる時間

下手すると、軍隊と世の中を自滅する所だと見て落胆することがあります。しかし、契約の目で見ると、そこは神様がくださった乳と蜜が流れる地です。ヨシュアとカレブは世論が環境にだまされて縮こまっているときに、服を裂いて不信仰を悔い改めました。このヨシュアとカレブを見て人々が石打ちにしようとする、神様の栄光が現れました。このように、現実問題だけを見るとだまされて落胆する人々が大部分です。軍の働き人はこの悪い体質を変えられるように人生編集を助けなければなりません。

軍宣教は人中心の考え^{創3、6、11章}と、サタンの戦略^{使13、16、19章}を、ただみことばで砕く時間です。ですから、軍現場に入る働き人の役割は時代的な使命になります。

契約の祈り

神様、ただ契約が刻印されて、みことばで人生が編集される日になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン